

用途

無塗装の木材(無垢材)を保護するための屋内専用水性オイル・ワックスです。低臭で木材の色が変わりにくい特徴があります。1度塗りで作業が完了します。

使用方法 + 注意事項

- ・よくかき混ぜてから原液で使用します。事前に目立たない場所でテストしてください。
- ・作業の際はワックスが目や皮膚に触れないように保護してください。
- ・本製品は無塗装の木材専用のワックスです。フローリング等に最適です。
塗装がされていても浸透性(吸水性)があれば多くの場合使用可能ですが事前にテスト施工を行い確認をしてください。浸透性のない塗膜形成型の塗料(例:ウレタン・ペンキ・ラッカー・ニス等)の塗装面には使用できません。
- ・推奨作業環境は気温 20℃以上、湿度 85%以下、木材含水率 15% 以下です。
寒い季節は塗装物(木材等)も冷えているので室内をしばらく暖めてください。
- ・塗装前、塗装面がザラつく場合はサンドペーパーで平滑に整えてください。
また土や砂、ホコリ、樹脂、削りカス、その他汚れをきれいに取り除き、乾燥した状態にしましょう。
- ・木材にしっかりワックスを浸透させながら塗布し塗布後 5~10 分が経過したところから順次ワックスをきれいに拭き取ってください。
過剰に付着したワックスを放置すると色ムラの原因になります。必ず入念に拭き取ってください。
- ・本製品は酸素と結合することにより乾燥(硬化)します。全ての工程で換気を行ってください。
また塗装から乾燥にかけては直射日光や水分、埃等に晒さないでください。
- ・乾燥時間は 3~6 時間です。(重ね塗りする際も同様・低温または高湿度の場合は乾燥時間が延びます)
- ・保管は確実に密栓し子供や認知症の方などの手の届かない冷暗所にて。(作業中も要注意)
- ・ワックスが付着した塗装用具(刷毛、ローラー、布、新聞紙、その他ゴミ等)は、成分の酸化熱により自然発火の危険性があるため
放置せず、水に浸してからビニール袋に入れ空気を抜き封をして保管してください。その後可燃物として早めに廃棄してください。
- ・品質保持期限はご購入いただいてから 2 年間です。
- ・コルク、合板木材(突板、単板、OSBなど)に対しましては AURO Nr.125、128、129 をお使いください。
- ・冬場はワックスが凝固しやすく、乾燥も早く進むため、拭き取り時にワックスが消しゴムのカス状になる場合があります。
対策として塗装室内をしばらく 20℃以上に暖め、ワックスを水で 10%ほど薄めて塗り、乾燥が進む前に拭き取りを行ってください。



メンテナンス

- ・Nr.431 または Nr.680 を使い、2 週間に 1 回のペースで床を拭き掃除していただきますと、ワックスの効果が長持ちします。
- ・使用環境にもよりますが、5 年以上が経過したら床の状態を確認し、必要に応じて Nr.128 または 129 を再塗布してください。
- ・常時水の影響を受けるところ(キッチン、脱衣所、洗面所等)には、本製品施工後、Nr.171(ハードワックス)を上塗りすることで格段に撥水性を高めることができます。

手順



1 「マスキング」

ワックスが必要な部分と不要部分の境目にテープやビニールを貼り、不要部分にワックスが付着しないようにします。商品は事前によく振り、開缶後よくかき混ぜます。



2 「塗装」

ハケ・ローラー・コテバケで塗装を行います。ワックスを木材にしっかり浸透させながら塗っていきます。



3 「拭き取り」

ワックス塗布後、5~10 分が経過したら、ワックスの拭き取り作業を行ってください。ワックスは木材に浸透し効果を発揮しますので床表面の液体は全てきれいに拭き取ってください。